

オニバイド®点滴静注の副作用や治療効果の原因を調べる研究

1. 研究の対象

2020 年 6 月から 2024 年 7 月 31 日までに当院でオニバイド®点滴静注の治療を受けた方

2. 研究の概要

オニバイド点滴静注®は治癒切除不能な膵癌における治療薬として効果が示されています。

しかし、忍容性を予測する原因は明らかではないため、その影響について明らかにするために本研究を企画しました。

2020 年 6 月から 2024 年 12 月 31 日までにオニバイド点滴静注®による薬物治療を施行した症例を集積します。具体的にはカルテに記載された診察記事、臨床検査値などから患者背景や骨髄抑制の発現状況など各種情報を得ます。症例数は 160 名程度と想定しました。

「切除不能膵癌におけるナノリポソーム型イリノテカン/FU/LV による好中球減少を発現する因子の探索と治療効果について」

研究期間:総長の研究実施許可日～2026 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 病歴、抗がん剤治療の治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号、血液検査値 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター 薬局 研究責任者 田中 佐季

住所: 〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話: 06-6945-1181

-----以上